

じゃあ、俺が行く

サッカーW杯カタール大会の決勝トーナメント1回戦、日本はクロアチアにPK戦で敗れ、史上初の8強入りを逃しました。

PK戦一番手のキッカー南野拓実選手が蹴ったボールは、コースが甘くゴールキーパーの弾かれて失敗。その後も失敗が続き、結局勝利の流れを引き寄せることが出来ずに日本は敗退します。その結果に多くのサッカーファンが悲嘆に暮れるとともに、非難の矛先がPK戦の一番手キッカーとして失敗した南野選手に集中しました。

今回のPKは、監督がキッカーを指名するのではなくPK戦の前に立候補者を募りその順番にPKを蹴ることになっていました。日本中が注目する試合のキッカー。誰もがその一番手の重圧のため手を挙げることを躊躇し、5秒ほど気まずい沈黙の時間が流れたといえます。

誰も蹴りたくない、特に一番に蹴るなんて出来ない、そんな沈黙を破り「じゃあ、俺が行く」と真っ先に手を挙げたのが南野選手でした。

結果は思わしいものではありませんでしたが、あの場で一番にPKキッカーに名乗り出た南野選手の勇気と決断力は大変称賛されるべきです。勝負の世界ですから、結果を求められるのはやむを得ないことですが、私たちは南野選手のチャレンジ精神に大いに学ぶべきだと思います。



同じような勇気ある行動が、本校の生徒会選挙でも見られました。

最近の生徒会選挙では、立候補者が少なく先生たちが声を掛けて立候補を促すことも少なくありませんでした。対立候補が立つことも少なく、選挙活動も停滞気味でした。ところが、今年度は多くの役職に複数の人たちが勇気をもって立候補してくれ、学校のために力を発揮したいという思いを表明してくれました。大変嬉しく思うとともにそのチャレンジ精神を大いに称えたいと思います。

選挙の結果、当落はついてしまいましたが、そんなことよりも学校のために勇気をもってチャレンジしてくれた心意気は素晴らしいです。失敗を恐れず、狭間中学校のために貢献しようという生徒会選挙立候補者の皆さんのファーストペンギンスピリッツに拍手です。

これからも多くの場面でたくさんの人たちが、失敗を恐れずにも勇気をもって挑戦してくれる、そんなたくましく力強い狭間中学校となることを望みます。

チャレンジして失敗することを恐れるよりも、何もしいことを恐れよう



【1月の行事予定】

※新型コロナ感染拡大等に伴い変更の可能性あり

12/16現在

SC：スクールカウンセラー SSW：スクールソーシャルワーカー 子サポ：子どものサポーター

日	曜	学校行事	給食	日	曜	学校行事	給食
1	日	元日		17	火	子サポ	○
2	月	振替休日		18	水	1年わくわくオーケストラ SC	△
3	火			19	木	がんばりタイム	○
4	水			20	金	制服リサイクル 子サポ SSW	○
5	木			21	土	オープンスクール 新入生入学説明会	弁当
6	金			22	日		
7	土			23	月	1/21代休	
8	日			24	火	子サポ	○
9	月	成人の日		25	水	SC	○
10	火	始業式 子サポ		26	木	がんばりタイム	○
11	水	給食開始 実力考査 SC	○	27	金	2年生校外学習 子サポ SSW	△
12	木	専門委員会	○	28	土		
13	金	全校集会 安全点検日 子サポ SSW	○	29	日		
14	土	PTA運営委員会 学校地域運営協議会		30	月		○
15	日			31	火		子サポ
16	月	防災訓練	○	最終下校時刻 17:00 ※自動音声応答メッセージ運用開始			

【2月の予定】

10.11 私立入試 15.16 公立推薦・特色選抜入試 20～22 3年学年末考査
 20 公立推薦・特色選抜入試合合格発表 23 天皇誕生日 25 PTA運営委員会
 27～3/1 1, 2年学年末考査

【新型コロナ感染症予防について】

新型コロナウイルス感染症対応策が緩和され、社会生活を日常に戻していこうという動きが加速しています。行動制限が緩和され、人々の活動が活発になれば自ずと感染者増加のリスクは高まります。

しかし、感染症対策が緩和されても、学校におけるコロナ感染症対応に今のところ何ら変化はありません。感染者や濃厚接触者の自宅待機日数や学級閉鎖等の基準も従来通り厳しく規定されています。

従いまして、感染拡大にともなう教職員の自宅待機や学級閉鎖等の増加は、学校の教育活動に多大な影響を与えることとなります。特に進路選択を間近に控える3年生の事を考えると教育活動の停滞は最小限に留めることが求められます。

学校におきましても給食時間の黙食をはじめ感染予防対策を従来通り徹底してまいります。ご家庭でも下記の通り対策を講じて下さいますようお願い致します。

家庭内感染に十分注意頂くとともに、生徒本人のみならず、同居家族の方に発熱等の体調不良症状がある場合は、必ず学校に連絡して登校を見合わせて下さい。

※家族内感染に起因する、濃厚接触者等が大変増加しています。